

# 特集

## コース新設！条件が緩和された「業務改善助成金」を活用しよう



「業務改善助成金 特例コース」とは  
 新型コロナの影響により売上が低迷または円安による物価高で利益率が減少しており、さらに最低賃金引上げにより人件費が高騰している会社を支援する助成金です。  
 非常にメリットのある助成金ですが、申請手順が難しいため、今のところ申請件数は多くありません。したがって予算がなくなることはありませんが、受付は来年の1月31日までなので、申請を急がないと間に合いません。

### 業務改善助成金

### 特例コース

申請が認められると、生産性を向上させる設備機器等の購入費用のうち



助成金額

**75%** 支給

対象経費の合計額 × 助成率

最大 **100万円**

支給対象となる主な申請条件

- 新型コロナの影響で3年前と比較して売上が落ちている、または円安による物価高で利益率が落ちている
- パートタイマー・アルバイトを含む最低賃金に近い従業員を雇用している

### 業種別

人気の設備投資と生産性向上効果

※個別に審査があるため、下記の事例が必ず認定されるということではありません。

飲食業	小売業	製造業	宿泊業	生活関連サービス業
<b>デリバリー用三輪バイクの購入</b>  配達時間の大幅な短縮と作業効率UP	<b>POSレジシステム導入</b>  在庫管理の手間と時間短縮による作業効率UP	<b>フォークリフト購入</b>  運搬作業時間の大幅な短縮と作業効率UP	<b>改修などレイアウト変更</b>  作業動線の向上で作業効率UP	<b>予約システムオンライン化</b>  電話による予約ミスの減少と作業効率UP
<b>冷凍冷蔵庫購入</b>  食材の品質改善・処理作業の軽減	<b>受発注機能付きホームページ採用</b>  受発注業務の手間と時間短縮による作業効率UP	<b>業務用システム導入</b>  手入力作業の省略と時間短縮による作業効率UP	<b>顧客管理システム導入</b>  顧客管理業務の手間と時間の短縮による作業効率UP	<b>シャンプーユニット導入(調節機能付き)</b>  施術の手間と時間短縮による作業効率UP

**受付 2023年1月31日まで** 以前は対象外だった会社も新たな申請対象に当てはまる可能性があるため、一度チェックしてみてください。

## よくあるトラブル！実際にあった相談事例

ある会社の社長から相談がありました。

先月、15年勤務した従業員が退職したのですが…



未払い残業代と退職金を200万円払え！

…という内容証明が、昨日になって送られてきたんです！

内容証明



まいったな



残業はあっても1日に1時間か2時間程度だし、残業代込みで基本給を支払っています。もともと退職金はないから、今までに退職していった従業員にも支払っていないし、払えと言われたこともないです。この要求も無視していいですよね…？

この会社には3つの問題点が考えられます

### 残業代の未払い



残業代込みで基本給を支払っているから残業代は払わない

「基本給が残業代込み」であっても、残業代を支払ったことにはなりません。社長は残業があったこと自体は認めているので、裁判になれば、時効になっていない未払い残業代を支払うことになります。

### 就業規則の記載不足



退職金の記載がない 就業規則がない

就業規則に「退職金はない」と記載されていないと、請求を拒否するのは難しいでしょう。また、そもそも就業規則自体を作成していないとすれば、15年勤務した従業員からの退職金請求を拒否することはさらに難しくなります。

### 就業規則の周知義務違反



就業規則が社内に周知されていないため、従業員が知らない

たとえ就業規則に「退職金はない」と記載されていたとしても、従業員がその存在を知らなければ効力は発生しません。会社は、就業規則を従業員に周知させる義務があります。

労使トラブル、助成金・補助金でお困りのことがあれば、お気軽にお問い合わせください。